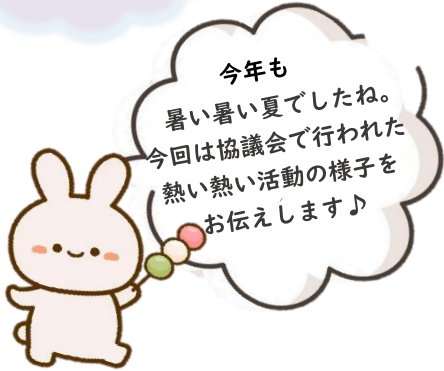




かなづき号
〈令和6年10月発行〉

千曲・坂城地域 自立支援協議会だより



今年も
暑い暑い夏でしたね。
今回は協議会で行われた
熱い熱い活動の様子を
お伝えします♪

編集・発行 千曲・坂城地域自立支援協議会
事務局 千曲・坂城障がい者（児）基幹相談支援センター
住所 千曲市戸倉2388番地 千曲市ふれあい福祉センター2階
TEL：026-275-0548 FAX：026-214-3013
E-mail：cs-soudan@bh.wakwak.com URL：http://cs-soudan.pupu.jp/

自立支援協議会 活動状況

〈地域連絡会〉

第1回 5月30日…第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画、地域生活支援拠点について
各部会の活動状況の共有等

6月21日…権利擁護研修（生活部会共催）

第2回 9月25日…県自立支援協議会フォーラム参加、各部会の活動状況、Nimo包括
「移動の地域課題」各部会ごとのアンケート結果、権利擁護研修、
全体会の詳細、就労選択支援勉強会開催予定、地域生活拠点検証、等の報告

〈相談部会〉

第1回 4月15日…第1部 今年度の活動内容の確認
第2部 報酬改定の勉強会

第2回 7月31日…第1部 各部会へ参加しての課題の共有
第2部 相談支援の基本について
グループワーク

〈はたらく部会〉

第1回 5月22日…・地域課題について
・障がい者雇用状況について
（ハローワーク篠ノ井より）

第2回 7月17日…研修会
「福祉就労から一般就労に
結びついた経緯について」

〈生活部会〉

第1回 4月30日…今年度の活動内グループワーク
6月21日…権利擁護研修（地域連絡会主催）

第2回 7月24日…研修会「自閉症と行動障害①」

第3回 9月18日…研修会「自閉症と行動障害②」

〈こども部会〉

第1回 5月15日…今年度の活動について

第2回 7月10日…研修会
「インクルーシブな社会を
目指すためにできること」

〈医ケア〉

第1回 6月6日…・集団生活への入り口はどんな？
だれが伴奏役？
・医ケア児実数把握

〈こころ部会〉

第1回 5月13日…今年度の活動について(研修等)

第2回 9月12日…「障がいの理解、当事者の声に関わる
取り組み」「安心して過ごせる地域」
についてグループワーク

〈Nimo包括〉

第1回 6月19日
「今後の方向性」「移動に関わる現状」について

〈さん・さんネット部会〉

第1回 5月10日…今年度の活動について

第2回 7月4日…合同作品展について
（役割分担、スケジュール等）

第3回 9月5日…各係の打合せ
交流会の開催決定

各部会で行われた研修の様子とみなさんの声

こども部会

『インクルーシブな社会を目指すためにできること』

7月10日(水)こども部会の研修会が開催され、部会員34名が参加し丸山先生の講演をお聞きしました。はじめに障害児施策の動向に触れ、こども・家族への質の高い支援の確保・充実を図るとともに地域全体の障害児支援体制の強化を図ることを目指した、令和6年度の報酬改定についてご説明いただきました。今回の報酬改定では【インクルージョンの推進】が柱の一つに掲げられています。インクルージョンとは多様な人々のそれぞれの特徴が認められ活かされている社会のことを言います。福祉サービスは後方支援として専門的役割の発揮が求められており、こどもやご家族のアセスメントをしっかりと行い、お子さんの行動に対して根拠をもってアプローチを行うこと、また支援に関わる人が学び続け専門性を高めることで、地域全体で支援力をあげていくことが大切であるとお話しいただきました。その後「インクルーシブな社会を目指すために私たちが子どもたちに出来る事」というテーマで3つのワークを行い、時間内には納まりきれない中身の濃い充実した研修会となりました。

講師 丸山 志野さん

(にじいろキッズライフ：所長)



「千曲・坂城地域の協議会は、いろんな職種の方々が参加されていて素晴らしい！」とお褒めの言葉をいただきました

はたらく部会

『福祉就労から一般就労に

結びついた経緯』

『福祉就労から一般就労への移行を』と、国や県、そして市・町の障害福祉計画でも目標数値が明記されているなか、はたらく部会では以前より「実際に福祉事業所から一般就労ができた方の話を聞いてみたい」という要望が出ていました。今回、不登校やひきこもりを経て、福祉就労B型事業所”チュールリップの家”に通所しながら高校卒業資格や車の免許を取得、介護職員初任者研修を終了して一般就労に結びついた方のお話をお聞きする研修会を開催することができました。体験談のなかで、もともと人と関わることが苦手だったけれどネットでのひきこもり相談窓口を見つけ勇気を出して電話をかけてみたこと、相談をしたことで家族以外の人との関わりができたこと、市のひきこもりの会に参加して福祉就労施設”チュールリップの家”を紹介されたこと、通所を開始して徐々に任せてもらえる仕事が増え「支援される側から支援する側になりたい」と、気持ちに変化が起きたこと、デイサービス事業所で働きながら介護福祉士の資格を取得して、現在も同事業所で働いていること、などのお話をいただきました。福祉就労事業所にて日々支援をしている皆さんからは「人と関わることの大切さがわかった」「良いお話をお聞きして、また支援を頑張ろうという気持ちになれた」等の感想が聞かれました。

講師 宮本 晃さん
(千曲市社協：介護福祉士)



この部会だけでなくもっと大勢の人に聞いてもらいたい良いお話だった

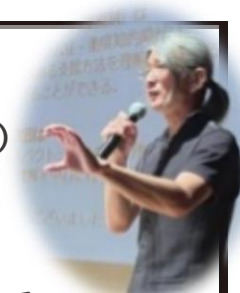
- チュールリップの家の時から支援してきた。
- 今日、こんなに立派に講師を務めるまでに成長したことに感動した

通所者から「友だちじゃん」と言ってもらえたことが嬉しかったという話に涙が出た



～行動障がいに関するシリーズ研修～

講師 野口 直樹さん (高水福祉会：理事長)



〈地域連絡会主催・生活部会共催 虐待防止研修〉

第1回 6月21日 … 『権利擁護(虐待防止)と行動障害について』
戸倉創造館にて、自閉症や行動障害という切り口から権利擁護や虐待防止についてお話しいただきました。

〈生活部会〉

第2回 7月24日 … 『自閉症と行動障がい(1)』
第1回研修をベースに、具体的な支援の考え方や組立ての方法について講演していただきました。

第3回 9月18日 … 『自閉症と行動障がい(2)』
第1回、第2回を経て、グループワークでの演習をメインに事例を用いながら支援のプロセスを学びました。

今までの研修より
具体的だった
内部規制・外部規制の
構築の話がとても
自分の中に落ちた

根拠に基づいた支援が
虐待防止につながることを
改めて再認識する
ことができた

第1回



文書化や数値化が
大切なことをよく
理解できた

第2回



ストラテジーシート
の活用などが有効
だと知り、迷い等
コミュニケーション
が困難な時に活用
できればと思った

第3回



アセスメントの
大切さやケース記録
を取る際の大切さや
重要点も聞けて
改めて重要さも
感じた

ICFの考えを
再度じっくり
自分の中に
取り込めた



令和6年度 全体会

販売会

あります

抽選会

やります

第1部 講演会

第2部 トークセッション

令和6年11月29日(金)

13:30～16:00 (開場13:00)

戸倉創造館 大ホールにて

入場無料

定員150名

基幹センターへ

お申し込みをお願いします



坂城町と
千曲市の
2会場で
開催しま～す♪

～さん・さんネット部会より～

「さんきゅーあーと展」
日程が決まりました

● 坂城町会場

1月14日(火)午後～1月26日(日)

【坂城町文化センター コミュニティホール(2階)】

● 千曲市会場

2月3日(月)午後～2月16日(日)

【千曲市役所 ガレリア】

R6年度のテーマは

「心をつなぐ 夢列車」です

只今、作品を募集中です。個人での応募も受付中！
開催中は来場された方にもメッセージカードに想い
を書いてご参加いただけます。詳しくは・・・
千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センターまで♪

交流会のご案内

いっしょに共同作品を製作しませんか？
参加希望の方は基幹センターまで連絡ください♪

● 坂城町会場 ～ともいきライフ月影～

【おりがみ教室】

11月12日(火) 14:00～15:00

● 千曲市会場 ～ふれあい福祉センター～

【メッセージカード貼付けなど】

12月10日(火) 13:30～15:00

編集後記

やっと、やっと暑さも和らぎ、秋を感じられるようになってきましたね…食欲の秋(笑) 新米がおいしい季節に♪
少し前には「令和の米騒動」と言われるほどお店からお米が消え、あらためてお米のありがたさを感じました。
実は毎年、田んぼのハゼかけの風景ってきれいだなぁ♡と感動している私。そこで、基幹でもお休みの日にもはたらき者で
稲刈りがちょうど終わったというT野T子さんに《ハゼかけ》についてお聞きしましたところ…「うちは1束を7:3に分け、
交互にかけていく」とのこと。「若い頃はあまり思わなかったけど、家族総出で大集合しておしゃべりしながらできる
田んぼ仕事が今では楽しい！」としみじみされていました。田んぼでひと息つき飲むお茶はいっそうおいしく感じたそう
です。一束一束、みんなの手で楽しみながらかけられたお米だからこそおいしいのですね。米という字は『お米ができる
までには88回もの手間がかかる』といわれ、八十八という文字がつかわれたとか。

今年により一層、おいしさをかみしめ感謝しながら、たあくさんお米をいただきたいと思います…明太子をかって(*方言)
T野T子さんのごはんのお供は《カレー》だそうです。「ついつい、たくさん食べちゃうよねえ♪♪」

『みなさんは、ごはんに何をかって食べるのが一番好きですか？』 *「かって、かう」…おかずにして、というニュアンスかな。

